

工事契約に係る市内中小企業の受注状況

公共投資事業は、教育・福祉施設や道路等の都市基盤の充実、公共施設の耐震化などによる安心・安全の実現等に資するという目的だけでなく、地域に根差した企業の健全な発展を促し、京都経済の活性化に寄与するものです。

このため、本市では、市内中小企業の受注機会を拡大し、その受注割合を高めるための取組を積極的に進めています。

こうした公共投資事業の重要性に鑑み、競争入札をした工事等の契約における市内中小企業の受注状況を、四半期ごとに公表される「市内中小企業の景況について」と参照可能な形で公表します。

(単位：件、百万円)

期間	件数			金額		
	全体 (A)	市内中 小企業 (B)	契約件数 比率 (B/A)	全体 (C)	市内中 小企業 (D)	契約金額 比率 (D/C)
第1四半期 (平成29年4月～6月)	311	288	92.60%	28,182	16,665	59.13%
第2四半期 (平成29年7月～9月)	506	448	88.54%	12,812	11,496	89.73%
第3四半期 (平成29年10月～12月)	528	443	83.90%	17,966	12,038	67.00%
第4四半期 (平成30年1月～3月)	244	196	80.33%	34,102	15,835	46.43%
合 計 (平成29年4月～平成30年3月)	1,589	1,375	86.53%	93,062	56,034	60.21%

注1 数値は、競争入札により期間内に締結した京都市全体の工事契約の合計

2 工事契約とは、工事請負契約及び測量、設計等の委託契約をいう。

3 金額は、契約額の合計であり、30年度以降に継続する工事等にあつては、30年度以降の支払予定額も含む。